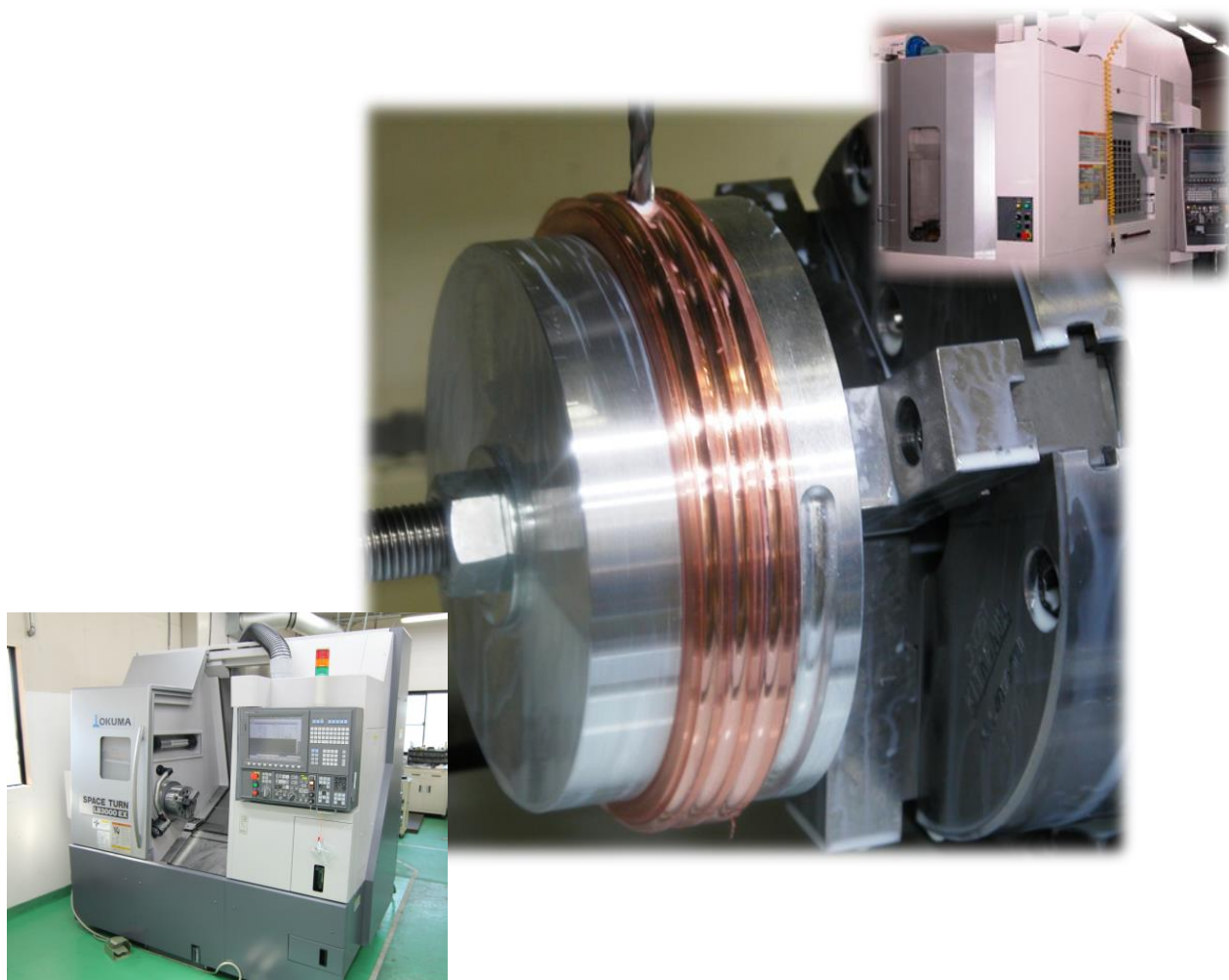


2012年度 環境活動レポート

(対象期間 2012年1月～2012年12月)



2013年2月15日

株式会社 アイジェクト

1. 登録事業所の概要

(1) 事業者名及び代表者名

株式会社 アイジェクト

代表取締役社長 戸口 儀隆

(2) 所在地

〒350-1202 埼玉県日高市駒寺野新田 2 5 1 - 1 4

(3) 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先

責任者 戸口 儀隆

連絡先 電話：042-989-8941 FAX：042-989-8952

(4) 事業内容（認証・登録の範囲）

バッキングプレート、電子顕微鏡部品

真空装置部品、半導体装置部品

医療機器部品、実験装置の製造

(5) 事業の規模

売上高 114.4 百万円

従業員 12 名

事業所延べ床面積 428 m²

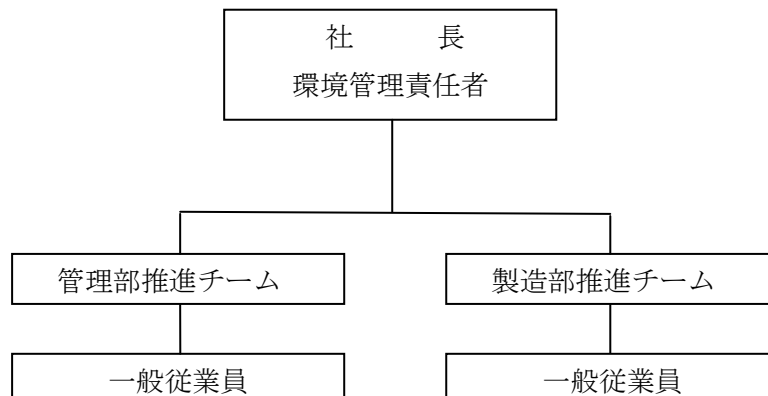
(6) 法人設立年月日

1999年9月2日

(7) 資本金

3 百万円

(8) 組織図



2. 環境方針

環境方針

基本理念

(株) アイジェクトは企業活動のなかで、法の遵守はもとより、省エネルギー資源の有効利用などにおいて継続的改善に努め、常に地域社会と協同し、一層の社会的責務を果たします。そして環境保全型製品の開発により、環境に配慮した商品をお届けいたします。

基本方針

当社は事業活動、製品、サービスに係る環境負荷低減を全従業員参加で行っていきます。また環境関連法規等の遵守に取り組み、以下の活動を行います。

- 1) 事業活動に伴う環境負荷に対し、環境目標及び環境活動計画を作成して低減に努めます。
 - ① 二酸化炭素排出量の削減
 - ② 廃棄物排出量の削減
 - ③ 水道使用量の削減
 - ④ グリーン購入の促進
 - ⑤ 環境配慮型製品の製造販売
- 2) 環境関連法規等ならびに当社が同意した協定その他を遵守します。
- 3) 環境方針は公開し、社員一人一人に周知します。
- 4) 地域社会との共生を図り、社会貢献活動に協力します。

平成22年7月1日

株式会社 アイジェクト

代表取締役社長 戸口儀隆 印

3. 主な環境負荷の実績

項目	単位	2012年度	
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	53,167	
廃棄物	事業系一般廃棄物	Kg	701
	金属くず	t	2.7
水道使用量	m ³	583	
グリーン事務用品購入品目	品目	5	
環境配慮型製品の売上高	百万円	1.4	

4. 環境目標

		2009年度 (基準値)	2010年度	2011年度	2012年度
		(実績)	(目標)	(目標)	(目標)
二酸化炭素の 排出量削減	kg-CO ₂ /年	62,986	62,671	62,356	62,041
水道使用量削減	m ³ /年	547	547	547	547
事業系一般廃棄物削減	kg/年	600	570	540	510
グリーン事務用品 購入品目	品目	2	3	4	5
環境配慮型製品売上高	百万円	1.4	2.0	3.0	4.0

電力の二酸化炭素排出係数 0.418 kg-CO₂ /kwh

5. 2012年度（1月～12月）の環境目標・活動計画と評価

取組項目	達成状況	評価（結果と今後の方向）
二酸化炭素排出量の低減 電力の削減 ・不要な照明の消灯 ・エアコン温度設定の適切な管理（冷房 28℃、暖房 20℃） ・事務所インプラス設置（二重サッシ） ・電力のデマンドコントロール（ピークカット対策）実施 ・稼働率の改善	目標：1,141wh/百万円 実績：911kwh/百万円	二重サッシによる暖房効率の改善、デマンド装置導入によりピークカットができ原単位では、大幅に削減できた。
	営業車の燃料削減 ・エコドライブの実施 ・得意先マップを作成し、効率的に営業活動を行う	目標：5,144 L 実績：2,919 L

	灯油の削減 <ul style="list-style-type: none"> ・空調温度の適正值維持 	目標：2,064 L 実績：1,114 L	取り組みが社員に浸透した。
水道使用量の削減	節水に努める	目標：547 m ³ 実績：583 m ³	節水に努力したが増産にともない生産工程での使用量が増加した。
廃棄物量の削減	事業系一般廃棄物の削減 <ul style="list-style-type: none"> ・通い箱を使用する ・IT化を行い紙の削減 	目標：510 kg 実績：701 kg	5S活動により廃棄物が増加した。
	産業廃棄物の削減	金属くず 目標：23.3 kg/百万円 実績：23.2 kg/百万円 廃油 目標：1,700 L 実績：950 L	金属くずは、歩留り率が多少だが、緩和した為、原単位で削減できた。
グリーン購入の推進	グリーン購入の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・再生紙の購入拡大 ・環境配慮型文房具購入徹底 	5品目	良好であった。
環境配慮型製品の売上促進	RoHS 対応製品への代替活動の実施	目標：4.0 百万円 実績：1.4 百万円	EU経済の問題で受注量が少なかった。

改善及び活動内容

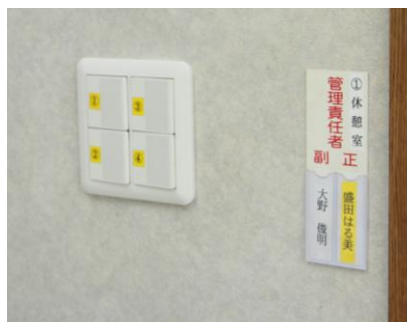
1. 電力のデマンドコントロール設置(ピークカット対策)実施



2. 冷房、暖房効率を上げるため事務所にインプラス設置 (二重サッシ)



3. 照明を部分スイッチに変更し使用していない部分を消灯



代表者による全体の評価と見直し

事項	代表者の評価	代表者の見直し
(1) 環境目標の達成状況、並びに環境活動計画の実施状況	・2012年度、年度環境目標、環境活動計画に係わる評価確認し問題はないと判断する。	結果は良好と判断した。システム的にも問題はなくこのまま継続する。
(2) 近隣住民等からの苦情・要望の受付及び処置状況	・近隣住民等からの苦情なし。	このまま継続する。
(3) 環境法規制等に対する遵守状況、並びに定期確認結果	・2012年度、年度環境法規制等の確認し問題なしと判断する。	このまま継続する。
(4) 是正処置及び予防処置の実施状況	・是正処置なし。 ・予防処置なし。	このまま継続する。

6. 次年度の取組内容

取組項目	
二酸化炭素排出量の削減	電力の削減 <ul style="list-style-type: none"> ・照明蛍光灯のLED化 ・工程集約できるマシニングセンターを導入し電力原単位削減 ・稼働率の向上、不良削減 ・コンプレッサー電気量削減（インバーター方式機械に更新）
	営業車の燃料削減 <ul style="list-style-type: none"> ・エコドライブを取入れ、急発進、急停止の防止運動の推進 ・得意先マップを作成し、効率的に営業活動を行う
	灯油の削減 <ul style="list-style-type: none"> ・空調温度の適正值維持
水道使用量の削減	節水に努める
廃棄物量の削減	事業系一般廃棄物の削減 <ul style="list-style-type: none"> ・通い箱の推進 ・製品梱包の簡素化 ・IT化の促進
	産業廃棄物原単位の削減 （金属くず、廃油）
グリーン購入の推進	グリーン購入の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・環境に配慮した事務用品の購入徹底
環境配慮型製品の売上促進	RoHS対応製品の販売促進 RoHS品新商品の開発

7. 環境関連法規制等の遵守状況

環境関連 法規等名	遵守事項 (規制内容)
浄化槽法	定期点検 保守点検
騒音規制法	設置、変更の届出 騒音測定
振動規制法	設置、変更の届出 振動測定
廃棄物処理法	事業系一般廃棄物 産業廃棄物 契約書 マニフェスト
家電リサイクル法	廃棄時のリサイクル業者に渡したか
自動車リサイクル法	廃棄時のリサイクル業者に渡したか
フロン回収破壊法	業務用エアコンをリサイクル業者に渡したか
労働安全衛生法	特定施設の届出変更
消防法	危険物貯蔵施設（指定数量）届出変更
埼玉県生活環境保全条例	アトリングストップ 掲示

事業活動に関する法令等違反はありませんでした。

関係当局からの違反等の指摘はありませんでした。

また、会社設立以来住民からの苦情や客先からの訴訟も1件も発生していません。